



The 34th Annual Meeting of the Japan Society of Immunology & Allergology in Otolaryngology

第34回 日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会

プログラム集

会期 2016年 2月4日(木) ▶ 2月6日(土)

会長 竹内 万彦 三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

会場 鳥羽国際ホテル 〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽 1-23-1

第34回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会
プログラム・抄録集

会 期：平成28年2月4日（木）～2月6日（土）

主 催：三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科
会 長 竹内 万彦

会 場：鳥羽国際ホテル

〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽1-23-1

TEL：0599-25-3121

ご 挨拶

三重大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

竹内 万彦

第34回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会を三重大学にて担当させて頂くことを大変光栄に存じております。会期は平成28年2月4日(木)、5日(金)、6日(土)で、学会会場は三重県の伊勢志摩国立公園内にある鳥羽国際ホテルです。交通にやや不便なところにもかかわらず、101題の応募をいただきましたことに感謝します。

特別講演として、落谷孝広先生(国立がん研究センター研究所)に「エクソソーム研究による個別化医療の実践」というお話を賜ります。落谷先生はエクソソームを解析することにより血液からがんを早期診断する技術の確立を目指しておられる研究者です。エクソソームという不思議でかつ有用な存在と、それを応用したがんの個別化医療の展望についてお話しいたします。

教育講演は3題あります。西川博嘉先生(国立がん研究センター)には「制御性T細胞による免疫寛容誘導機構—腫瘍免疫からのレッスン—」という題で、がん免疫についてわかりやすく解説していただく予定です。木戸博先生(徳島大学疾患酵素学研究中心)には「アレルギーの発症と治癒の免疫応答をクラススイッチからモニタリングする高性能タンパクチップ有用性とその臨床応用」という題で、免疫応答をモニターできる高性能アレルギーチップの詳細とその臨床応用について紹介していただきます。茂呂和世先生(理化学研究所)には「Group 2 Innate lymphoid cell: アレルギー性疾患の新しいターゲット」という題で、最近その性質が明らかにされた自然リンパ球(innate lymphoid cell; ILC)のひとつのグループであるILC2の役割の概説と最新の知見を紹介していただきます。これら3題はがんやアレルギーをよりよく理解するための教育講演となると信じています。

イブニングセミナーでは、出原賢治先生(佐賀大学)に「アレルギー性炎症の慢性化機序」についての最新の知見を含めた講演をいただきます。このほか2つのモーニングセミナーと4つのランチョンセミナーも企画しております。

一昨年からはまりました日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会奨励賞には11題の応募をいただきました。各大学の威信がかかるこの群での白熱した講演と質疑を楽しみにしています。また、学会の大切な部分である一般講演は口演53題とポスター37題であり、活発で有用な討論を期待しています。

私たち耳鼻咽喉科医は多くのアレルギーの患者を診察し、頭頸部がんの複雑な手術をしているわけですが、日常臨床は多くの場合時間の制約のため、こういった疾患発生の奥にある事項を考えることを忘れがちです。今回の学会が、皆様にとって臨床で経験する症例の成り立ちをじっくりと考える機会となり、明日からの診療やご自身の研究に役立つことを願っています。

三重での当学会は、間島雄一前教授がやはり鳥羽で2006年に主催しました第24回以降10年ぶりになります。伊勢志摩地区には日本の美しい自然、豊かな文化、伝統を感じていただける箇所が数多くあります。会場のホテルからは真珠の輝きを持った鳥羽の海を眺めることができます。周辺には伊勢神宮、神島や賢島などの観光地もありますので、学会期間の前後にご堪能下さい。

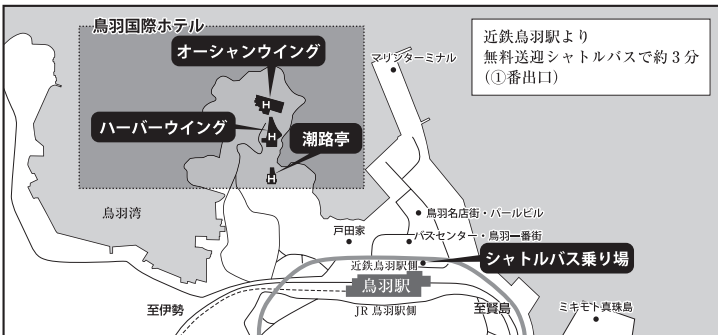
教室員ならびに同門一同で鋭意準備をしております。皆様のご参加を心よりお待ちしておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

交通案内図 鳥羽国際ホテル 〒517-0011 三重県鳥羽市 1-23-1 TEL:0599-25-3121

Map

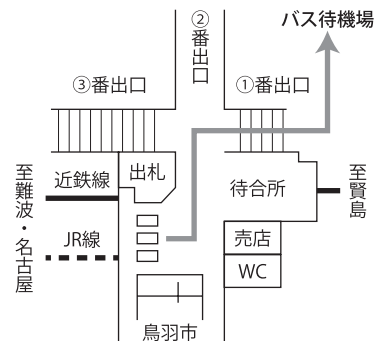
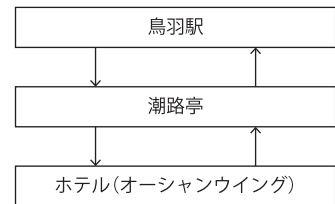


シャトルバスをご利用の方



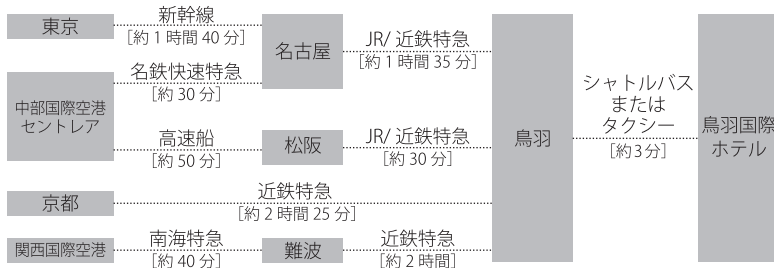
鳥羽水族館・ミキモト真珠島まで車で約5分、伊勢神宮内宮まで車で約25分など、伊勢・志摩・鳥羽の周辺観光の拠点としてご利用いただけます。

シャトルバス



航空機・フェリー・列車でお越しの方

(東京から約3時間40分、名古屋から約1時間40分、京都から約2時間30分、大阪(難波)から約2時間)



車でお越しの方

(東京から約6時間、名古屋から約2時間10分、大阪から約3時間、京都から約1時間50分)



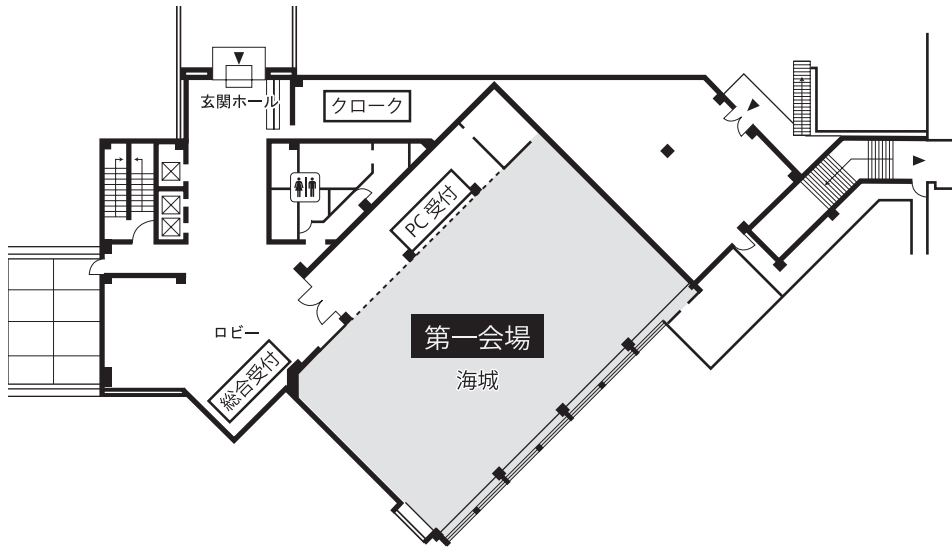
シャトルバス時刻表

時間	ホテル行き		鳥羽駅行き		
	鳥羽駅発	ホテル発	ホテル発	潮路亭発	潮路亭発
8		45		30	35
9	15	45	00	30	05 35
10	15	45	00	30	05 35
11	15	45	00	30	05 35
12		30	00	45	05 50
13	00	30	15	45	20 50
14	00	30	15	45	20 50
15	00	30	15	45	20 50
16	00	30	15	45	20 50
17	00	30	15	45	20 50
18	00				

会場案内図

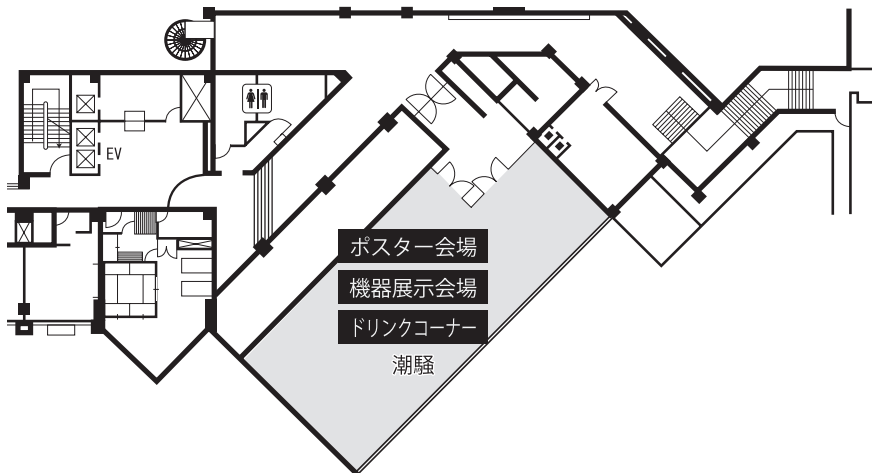
鳥羽国際ホテル ハーバーウィング

6階



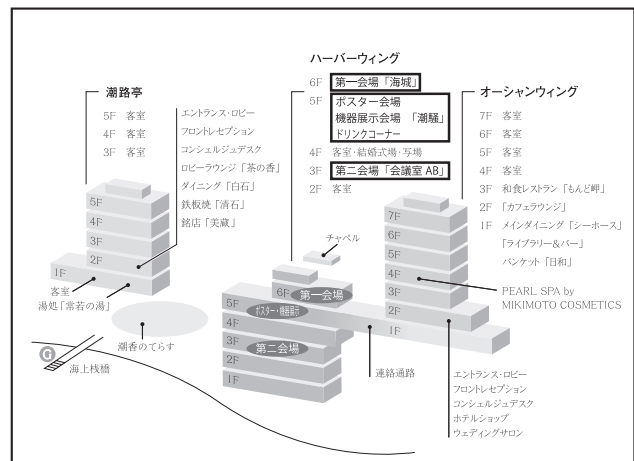
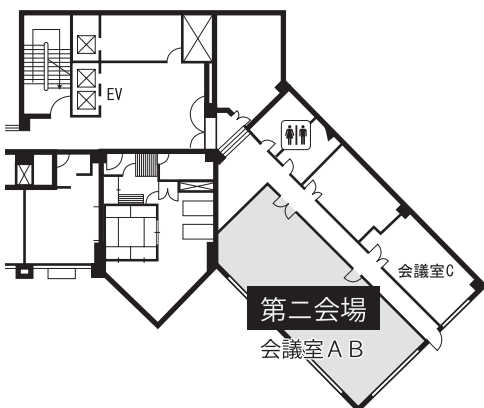
鳥羽国際ホテル ハーバーウィング

5階



鳥羽国際ホテル ハーバーウィング

3階



皆様へのお願いとお知らせ

【参加者の皆様へ】

- 1) 参加受付は、鳥羽国際ホテル ハーバーウィング6階ロビー 総合受付にて行います。総合受付にて参加費 10,000 円をお支払いのうえ、ネームカード兼領収証をお受け取りください。学会期間中、会場内ではネームカードを必ずご携帯ください。
※なお、医学部学生、初期臨床研修医の方の参加費は無料です。総合受付で学生証等、身分の証明できるものをご呈示ください。
- 2) ご来場のおり、本プログラム・抄録集をご持参ください。
- 3) 日本耳鼻咽喉科認定専門医のかたは、「学術集会参加報告票」か「専門医証 (ID カード)」を必ずご持参くださいますようお願いいたします。総合受付にある「専門医証 (ID カード)」受付にてお手続きください。
- 4) 会員懇親会を2月5日(金)19:00より、第1会場(海城)にて開催いたします。
皆様ご参加ください。会員懇親会費は参加費に含まれます。
- 5) 演者および共同発表者は本学会会員に限ります。非会員の方は至急入会手続きをお取りください。
入会についてご不明の点は下記事務局にご連絡ください。なお、学会当日も総合受付にある学会事務局にて新入会手続きを行っております。

日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会事務局
〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入
中西印刷(株)NACOS 学会フォーラム内
TEL: 075-415-3661 FAX: 075-415-3662
E-mail: jiao@nacos.com

- 6) 会期中、学会参加者のために託児室を開設いたします。
なお、ご利用には事前申込みが必要です。
詳細は第34回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会HPをご確認ください。
<http://jiao.umin.jp/34th>

【演者の方へ 発表方法のご案内】

今学会での発表形式は下記3形式で行います。

それぞれご作成いただく発表資料や口演時間に違いがございますのでご注意ください。

1. 奨励賞応募演題発表者の皆様へ

口演は、PowerPointによるPCスライド一面のみとさせていただきます。

口演時間は7分間、質疑応答時間5分間です。

2. 口演発表者の皆様へ

口演は、PowerPointによるPCスライド一面のみとさせていただきます。

口演時間は7分間、質疑応答時間3分間です。

3. ポスター発表者の皆様へ

ポスターは下記の作成要領に沿ってお作りください。

ポスターディスカッションはポスター会場で行い、口演時間は4分間、質疑応答時間3分間です。

1. PC スライド作成要領

発表の際は演台に設置しております操作用機器を使って、演者ご本人により操作をお願いいたします。オペレーターに操作を依頼希望の方は会場にて、事前にPC受付係にお伝えください。また、ご自身のPC本体をお持ちの場合は事前に事務局までご連絡ください。

- (1) 発表に際しては Windows 版 PowerPoint で準備ください。USB フラッシュメモリーをお持ち込みください。発表環境については後述を参照してください。必ず発表データを含んだ予備を持参してください。Macintosh 版 PowerPoint での発表を希望される方は、Macintosh PC 本体をお持ちこみの場合のみとさせていただきます。
- (2) 発表の1時間前（早朝からのセッションは30分前）までにPC受付にて、専門のPCオペレーター立ち会いのもと動作確認を行ってください。
- (3) 下記ルールに基づいたPC接続の標準環境のみをご用意いたします。表現される画面の不具合についてはすべて演者の責任となりますのでご注意ください。
- (4) PC 接続は外部出力端子が D-Sub-15pin です。PC の機種によっては外部出力端子が D-Sub-15pin 以外のものがございますので、必ず D-Sub-15pin で接続できるコネクタを各自ご持参ください。Macintosh PC 本体をお持ちこみの場合は必ず D-Sub-15pin 接続コネクタをご持参ください。
- (5) ご持参される PC での外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。また、バッテリー切れを防ぐために電源アダプターをご持参ください。
- (6) 当方での予備環境について

[1] OS : Windows 7 まで

[2] アプリケーション : Windows 版 PowerPoint 2003 ・ 2007 ・ 2010

[3] 発表に使用できるデータ

Windows で作成した Microsoft PowerPoint のファイルのみとします。

画面サイズは XGA (1024×768) になります。

Mac 版 PowerPoint やその他のアプリケーションで作成されたデータは、受け付けませんのでご注意ください。Mac 版 PowerPoint で作成したファイルを Windows 版の PowerPoint に変換した場合、データが正確に表現できない場合があります。上記環境の PC ですべての画面が不具合なく表現されることをあらかじめご確認のうえ、完成した形でお持ちください。Macintosh PC 本体をお持ちこみの場合のみ Mac 版 PowerPoint での発表が可能です。

[4] フォント

Windows XP (日本語版) に標準搭載されているフォントのみ使用可能です。

日本語 : MS ゴシック, MSP ゴシック, MS 明朝, MSP 明朝の4種類のみ。

英語 : Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier, Courier New, Georgia の9種類のみ

これ以外のフォントを使用した場合、正確に表現できない場合があります。

[5] データ容量

データの容量を、100 MB (総量) までとさせていただきます。

[6] 動画について

Windows Media Player をご使用の場合のみ動画再生可能です。PowerPoint に動画をインサートし動作確認を行ったうえでお持ちください。Real Player や QuickTime 等 Windows Media Player 以外の

動画ソフトはご使用になれません。

PC 本体をお持込にてご発表の場合は、お持込いただいた PC 環境アプリケーションに依存いたします。

[7] 音声について

動画に音声がある場合、また、音声だけのファイルがある場合は、音声の再生が可能です。事前に PC 受付にて PC オペレーター立ち会いのもとご確認ください。

[8] メディアの持ち込み形式について

USB フラッシュメモリーのための受付とさせていただきます。CD、MO ディスク、スマートメディア、SD カード、メモリースティック、コンパクトフラッシュ等のメディアによる受付はいたしませんのでご注意ください。不測の事態に備えて、必ずバックアップデータをお持ちいただきますようお願い申し上げます。

[9] データ名の統一について

持ち込まれるメディアには、当日発表されるデータ（完成版）以外のデータを入れないでください。また、データのファイル名には、演題番号に続けて発表者の氏名（漢字）、拡張子（.ppt）を必ずつけてください。（例 O-001 免疫太郎.ppt）

2. ポスター作成要領

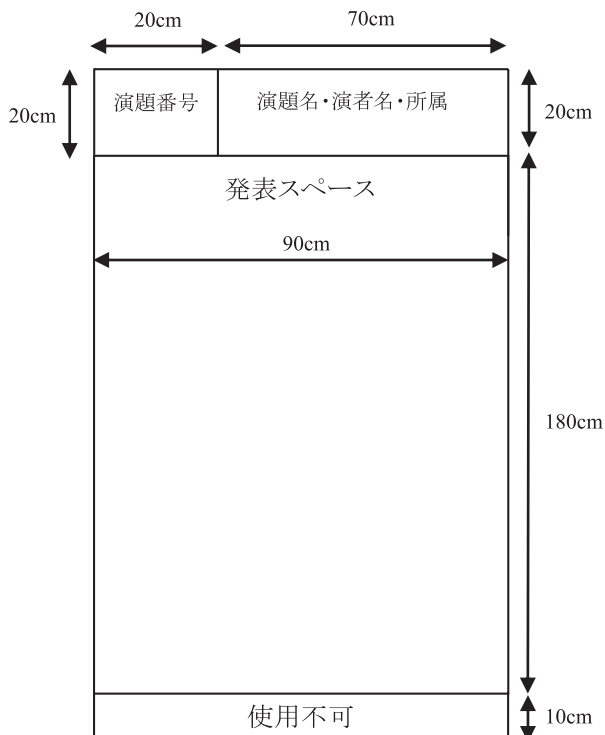
ポスターのボードの大きさは縦 210 cm×横 90 cm を準備いたします。

ポスターサイズの目安は

タイトル、所属、演者名：縦 20 cm×横 70 cm

発表内容：縦 180 cm×横 90 cm 以内となります。

ポスターパネル下部の縦 10 cm のスペースは使用不可とさせていただきます。



- (1) ポスターの掲示は、2月4日（木）14時から18時までのポスター準備期間中に所定の演題番号が記載されたボードに掲示ください。ポスター会場前の受付にて掲示用ピンを受け取り、所定の時間内に所定の場所に掲示してください。
- (2) ポスターの撤去は2月6日（土）12時から13時30分の間撤去してください。撤去の時間を過ぎても掲示してあるポスターは学会事務局にて処分いたします。

3. 司会・座長の先生方へ

- 1) セッション開始10分前に各会場へお越しください。
- 2) タイムテーブルに従って各セッションをお進めください。定刻通りの進行をお願いいたします。

【関連会議】

理事会	2月4日（木）	11:30～13:30	3階	理事会会場	日和
評議員会	2月4日（木）	13:30～14:30	3階	第二会場	会議室AB
総会	2月5日（金）	13:10～13:40	6階	第一会場	海城

お問い合わせ先

学会事務局

〒514-8507 三重県津市江戸橋2-174

三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

第34回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会事務局

TEL: 059-231-5028 FAX: 059-231-5218

E-mail: jjiao34th@kyodo-cs.com

【抄録用原稿提出のお願い（学会事務局からのお知らせ）】

本学会では、学会発表の抄録を学会誌「耳鼻咽喉科免疫アレルギー誌：34巻2号」に掲載させていただきます。奨励賞応募演題・口演・ポスター発表の皆様におかれましては、2015年12月21日（月）～2016年2月27日（土）までの後抄録登録期間中にオンライン登録をお願いいたします。なお、抄録の書式は本学会ホームページよりダウンロードできるよう準備しております。第34回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会ホームページ（<http://jjiao.umin.jp/34th/>）の「後抄録登録のお願い」にアクセスし、「抄録ひな型」および「原稿作成要領」ファイルをダウンロードしてください。

ダウンロードされた「抄録ひな型」ファイルに抄録を上書き入力し、原稿を作成してください。原稿作成が終わりましたら登録画面よりアップロードしてご登録ください。

抄録原稿の提出はオンライン登録のみとなります。

大会当日の原稿回収は行いませんので、ご注意ください。

抄録原稿提出についてのお問い合わせ先

日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会事務局（担当：矢部、石田）

〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入 中西印刷株内

TEL: 075-441-3155 FAX: 075-417-2050 E-mail: jjiao-ed@nacos.com

第34回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会日程表

1日目：平成28年2月4日(木)					
	第一会場	第二会場		ポスター会場	機器展示、ドリンク
	6F:海城	3F:会議室AB	3F:日和	5F:潮騒	5F:潮騒
8:00					
9:00					
10:00					
11:00					
12:00					
13:00					
14:00					
15:00					
16:00					
17:00					
18:00					
19:00					
20:00					
21:00					

12:00		理事会 (11:30~13:30)			
14:00		評議委員会 (13:30~14:30)			
15:00	開会の辞				
15:00	教育セミナー1 p.37 (15:00~16:00) 「制御性T細胞による免疫寛容誘導機構 - 腫瘍免疫からのレッスン -」 座長:原淵保明 演者:西川博嘉				
16:00	教育セミナー2 p.41 (16:00~17:00) 「アレルギーの発症と治癒の免疫応答をクラススイッチから モニタリングする高性能タンパクチップ有用性とその臨床応用」 座長:清水猛史 演者:木戸 博			ポスター設置 (14:00~18:00)	展示 (14:00~18:00)
17:00	イブニングセミナー p.45 (17:00~18:00) 「アレルギー性炎症の慢性化機序」 座長:川内秀之 演者:出原賢治				

第34回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会日程表

2日目：平成28年2月5日(金)				
第一会場	第二会場	ポスター会場	機器展示、ドリンク	
6F：海城	3F：会議室AB	5F：潮騒	5F：潮騒	
8:00		ポスター掲示	ドリンクサービス	
<p>モーニングセミナー1 p.49 (8:00～8:55) 「ペリオスチン - アレルギー疾患における新しいバイオマーカー」 座長：太田伸男 演者：太田昭一郎</p>				
9:00	<p>一般演題：炎症1 p.89-91 (9:00～10:00) O-1～O-6 座長：洲崎春海、池田勝久</p>			<p>一般演題：花粉症 p.95-97 (9:00～10:00) O-13～O-18 座長：内藤健晴、松根彰志</p>
10:00	<p>教育セミナー3 p.53 (10:00～11:00) 「Group 2 Innate lymphoid cell: アレルギー性疾患の新しいターゲット」 座長：岡本美孝 演者：茂呂和世</p>			
11:00	<p>特別講演 p.57 (11:00～12:00) 「エクソソーム研究による個別化医療の実践」 座長：藤枝重治 演者：落谷孝広</p>			
12:00				
13:00	<p>ランチョンセミナー1 p.61 (12:05～13:05) 「アレルギー性鼻炎のフェノタイプと鼻噴霧用ステロイド薬の効果」 座長：竹中 洋 演者：山田武千代</p>			<p>ランチョンセミナー2 p.65 (12:05～13:05) 「好酸球性副鼻腔炎に対する内視鏡下鼻副鼻腔手術および術後局所療法について」 座長：黒野祐一 演者：鴻 信義</p>
	<p>総会 (13:10～13:40)</p>			
14:00	<p>帰国報告 (13:40～14:10) 座長：藤枝重治 演者：松岡伴和</p>			
15:00	<p>奨励賞応募演題1 p.81-83 (14:15～15:15) S-1～S-5 座長：平川勝洋、三輪高喜</p>			
16:00	<p>奨励賞応募演題2 p.83-86 (15:15～16:27) S-6～S-11 座長：河田 了、吉崎智一</p>			
17:00	<p>一般演題：炎症2 p.92-94 (16:30～17:30) O-7～O-12 座長：武田憲昭、春名真一</p>			<p>一般演題：扁桃・免疫応答・サイトカイン p.98-100 (16:30～17:30) O-19～O-24 座長：原田 保、村上信五</p>
18:00				<p>一般演題：一酸化窒素 p.101-103 (17:30～18:20) O-25～O-29 座長：阪上雅史、竹野幸夫</p>
19:00				
20:00	<p>会員懇親会 (19:00～)</p>			
21:00				

第34回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会日程表

3日目:平成28年2月6日(土)			
第一会場	第二会場	ポスター会場	機器展示、ドリンク
6F:海城	3F:会議室AB	5F:潮騒	5F:潮騒
8:00			
<p>モーニングセミナー2 p.69 (8:00~8:55) 「フェキソフェナジン塩酸塩/塩酸ブソドエフェドリン 配合錠の有効な使い方と上下気道好酸球性 気道炎症遷延化の謎にせまる」 座長:大久保公裕 演者:朝子幹也</p>		ポ ス タ ー 掲 示	ド リ ン ク サ ー ビ ス
<p>9:00</p> <p>一般演題:スギ花粉症の治療 p.103-106 (9:00~10:00) O-30~O-35 座長:荻野 敏、西崎和則</p>	<p>一般演題:腫瘍免疫 p.109-112 (9:00~10:00) O-42~O-47 座長:猪原秀典、近松一朗</p>		
<p>10:00</p> <p>一般演題:アレルギー基礎 p.106-109 (10:00~11:00) O-36~O-41 座長:飯野ゆき子、岡野光博</p>	<p>一般演題:症例など p.112-115 (10:00~11:00) O-48~O-53 座長:山下裕司、寺田哲也</p>		
11:00		p.116-134 ポ ス タ ー 発 表 (11:05~12:01) (PI群~PV群)	
12:00			
<p>ランチョンセミナー3 p.73-74 (12:10~13:10) 「アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法」演者:増山敬祐 「免疫療法の現状と課題:小児の視点から」演者:藤澤隆夫 座長:今野昭義</p>	<p>ランチョンセミナー4 p.77 (12:10~13:10) 「子どものアレルギー性鼻炎 - 臨床の「?」の答えを探して -」 座長:小林正佳 演者:増田佐和子</p>	ポ ス タ ー 撤 去 (12:01~13:30)	
<p>13:00</p> <p>閉会の辞</p>			
14:00			
15:00			
16:00			
17:00			
18:00			
19:00			
20:00			
21:00			

ポスター発表 2月6日(土)

ポスター会場	ポスター会場	ポスター会場
PI群	PII群	PIII群
11:05~11:47 座長:出島健司、高原 幹 P-1~P-6	11:05~11:54 座長:竹内裕美、白崎英明 P-7~P-13	11:05~12:01 座長:鈴木正志、野中 学 P-14~P-21

ポスター会場	ポスター会場
PIV群	PV群
11:05~12:01 座長:松原 篤、後藤 穰 P-22~P-29	11:05~12:01 座長:吉原俊雄、氷見徹夫 P-30~P-37

第34回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会

教育セミナー 1

2月4日(木) 15:00～16:00

第一会場

座長：原 渕 保明 (旭川医科大学)

「制御性T細胞による免疫寛容誘導機構 —腫瘍免疫からのレッスン—」

演者：西川 博嘉 (国立がん研究センター 先端医療開発センター免疫TR分野)

教育セミナー 2

2月4日(木) 16:00～17:00

第一会場

座長：清水 猛史 (滋賀医科大学)

「アレルギーの発症と治癒の免疫応答をクラススイッチからモニタリングする
高性能タンパクチップ有用性とその臨床応用」

演者：木戸 博 (徳島大学 疾患酵素学研究センター)

イブニングセミナー

2月4日(木) 17:00～18:00

第一会場

座長：川内 秀之 (島根大学)

「アレルギー性炎症の慢性化機序」

演者：出原 賢治 (佐賀大学医学部 分子生命科学講座分子医化学分野)

モーニングセミナー 1

2月5日(金) 8:00～8:55

第一会場

座長：太田 伸男 (山形市立病院済生館)

「ペリオスチン —アレルギー疾患における新しいバイオマーカー—」

演者：太田昭一郎 (佐賀大学医学部 臨床検査医学講座)

教育セミナー 3

2月5日（金）10:00～11:00

第一会場

座長：岡本 美孝（千葉大学）

「Group 2 Innate lymphoid cell：アレルギー性疾患の新しいターゲット」

演者：茂呂 和世

（理化学研究所 統合生命医科学研究センター自然免疫システム研究チーム）

特別講演

2月5日（金）11:00～12:00

第一会場

座長：藤枝 重治（福井大学）

「エクソソーム研究による個別化医療の実践」

演者：落谷 孝広（国立がん研究センター研究所 分子細胞治療研究分野）

ランチョンセミナー 1

2月5日（金）12:05～13:05

第一会場

座長：竹中 洋（大阪医科大学 名誉教授）

「アレルギー性鼻炎のフェノタイプと鼻噴霧用ステロイド薬の効果」

演者：山田武千代（福井大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

ランチョンセミナー 2

2月5日（金）12:05～13:05

第二会場

座長：黒野 祐一（鹿児島大学）

「好酸球性副鼻腔炎に対する内視鏡下鼻副鼻腔手術および術後局所療法について」

演者：鴻 信義（東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科）

グラクソ・スミスクライン国際交流基金 帰国報告

2月5日(金) 13:40～14:10

第一会場

座長：藤枝 重治（日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会 理事長）

「IL-27のアレルギー性鼻炎患者末梢血のTh2反応に対する抑制効果について」

演者：松岡 伴和

（山梨大学大学院総合研究部医学域臨床医学系 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

モーニングセミナー2

2月6日(土) 8:00～8:55

第一会場

座長：大久保公裕（日本医科大学）

「フェキソフェナジン塩酸塩/塩酸プソイドエフェドリン配合錠の有効な使い方
と上下気道好酸球性気道炎症遷延化の謎にせまる」

演者：朝子 幹也（関西医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

ランチョンセミナー3

2月6日(土) 12:10～13:10

第一会場

座長：今野 昭義（脳神経疾患研究所附属総合南東北病院）

「アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法」

演者：増山 敬祐

（山梨大学大学院総合研究部医学域臨床医学系 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

「免疫療法の現状と課題：小児の視点から」

演者：藤澤 隆夫（国立病院機構三重病院 アレルギーセンター）

ランチョンセミナー4

2月6日(土) 12:10～13:10

第二会場

座長：小林 正佳（三重大学）

「子どものアレルギー性鼻炎—臨床の「？」の答えを探して—」

演者：増田佐和子（国立病院機構三重病院 耳鼻咽喉科・アレルギーセンター）

奨励賞応募演題（口演）

2月5日（金） 14:15～15:15 奨励賞応募演題1

第一会場

座長：平川 勝洋（広島大学），三輪 高喜（金沢医科大学）

S-1 IgG4 関連疾患における嗅覚障害発症機序の解析

兼田美紗子¹，中西 清香²，尾崎 ふみ²，近藤 悟²，吉崎 智一²

¹ 公立松任石川中央病院 耳鼻咽喉科

² 金沢大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

S-2 生体吸収性ハイドロゲルを用いた嗅神経鞘細胞による顔面神経麻痺モデルマウスへの神経再生促進効果

勝見さち代¹，江崎 伸一^{1,2}，五島 典²，中村 善久¹，鈴木 元彦¹，村上 信五¹

¹ 名古屋市立大学大学院医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科

² 名古屋大学大学院医学部 微生物免疫学講座ウイルス学分野

S-3 頭頸部扁平上皮癌における let-7c の役割とその標的遺伝子

侯 波，石永 一，中村 哲，竹内 万彦

三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

S-4 頭頸部扁平上皮癌のがん微小環境における癌関連線維芽細胞の免疫学的役割

高橋 秀行，坂倉 浩一，近松 一郎

群馬大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

S-5 カニクイザルにおける鳥インフルエンザウイルス（H5N1，H7N9）感染に対するクラリスロマイシンの有効性評価

有方 雅彦¹，伊藤 靖²，小笠原一誠²，清水 猛史¹

¹ 滋賀医科大学 耳鼻咽喉科

² 滋賀医科大学 病理学講座疾患制御病理学部門

S-6 シラカバ花粉症の病態形成における血液濾胞ヘルパー T 細胞の役割

亀倉 隆太^{1,2}, 實川 純人^{1,2}, 長屋 朋典^{1,2}, 川田 耕司², 重原 克則^{2,3},
一宮 慎吾², 氷見 徹夫¹

¹札幌医科大学医学部 耳鼻咽喉科

²札幌医科大学医学部 フロンティア医学研究所免疫制御医学部門

³札幌共立五輪橋病院

S-7 *ORMDL3* が肥満細胞にもたらす影響について

扇 和弘, 高林 哲司, 山田武千代, 鈴木 弟, 坂下 雅文, 藤枝 重治
福井大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

S-8 スギ花粉症モデルマウスを用いた舌下免疫療法 (SLIT) クロノセラピーの検討

五十嵐 賢^{1,3}, 鈴木 啓介², 中村 勇規³, 石丸かよ子³, 深野 千陽², 増山 敬祐¹,
土井雅津代², 中尾 篤人³

¹山梨大学大学院医学工学総合研究部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室

²鳥居薬品株式会社研究所

³山梨大学医学部 免疫学講座

S-9 慢性副鼻腔炎のポリープ中 Mast cell と IgE の分布についての検討

馬場信太郎^{1,2}, 近藤 健二¹, 山唄 達也¹

¹東京大学 耳鼻咽喉科

²東京都立小児総合医療センター 耳鼻咽喉科

S-10 慢性副鼻腔炎における IL-22 の作用—MUC1 を介した抗炎症作用機序の検討—

野山 和廉^{1,2}, 岡野 光博¹, 假谷 伸¹, 檜垣 貴哉¹, 春名 威範¹, 小山 貴久^{1,3},
神田 晃⁴, 石戸谷淳一⁵, 友田 幸一⁴, 西崎 和則¹

¹岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

²岡山済生会総合病院 耳鼻咽喉科

³岡山赤十字病院 耳鼻咽喉科

⁴関西医科大学付属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

⁵石戸谷耳鼻咽喉科

S-11 グルココルチコイドによる鼻粘膜末梢時計の調整：

PER2 発光リズムを指標とした解析

本間 あや¹, 中丸 裕爾¹, 高木 大¹, 鈴木 正宣¹, 本間 研一², 本間 さと²,
福田 諭¹

¹北海道大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野

²北海道大学大学院医学研究科 時間医学講座

2月5日(金) 9:00～10:00

炎症1

第一会場

座長：洲崎 春海（総合東京病院），池田 勝久（順天堂大学）

O-1 好酸球性中耳炎における eosinophil extracellular DNA trap cell death (EETosis) の検討

太田 伸男, 鈴木 祐輔, 齋藤雄太郎

山形市立病院済生館 耳鼻咽喉科

O-2 好酸球性中耳炎の内耳への好酸球浸潤について —モデル動物を用いた検討—

工藤 直美¹, 西澤 尚徳², 松原 篤¹

¹弘前大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科学講座

²青森県立中央病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科

O-3 脂質メディエーターによる好酸球遊走作用に関する検討

白崎 英明, 才川 悦子, 菊池めぐみ, 氷見 徹夫

札幌医科大学医学部 耳鼻咽喉科

O-4 Whole transcriptome 解析 (RNA-seq) により同定された好酸球性副鼻腔炎関連遺伝子

徳永 貴広, 意元 義政, 坂下 雅文, 高林 哲司, 藤枝 重治

福井大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-5 好酸球性副鼻腔炎における CST1 発現の検討

加藤 幸宣, 高林 哲司, 意元 義政, 藤枝 重治

福井大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-6 好酸球性副鼻腔炎の組織リモデリングにおける凝固因子と線維芽細胞の役割

清水 志乃, 戸嶋 一郎, 神前 英明, 清水 猛史

滋賀医科大学 耳鼻咽喉科

O-7 鼻粘膜上皮における線溶系分子 tissue plasminogen activator の産生メカニズム

坂下 雅文, 高林 哲司, 徳永 貴広, 扇 和弘, 意元 義政, 山田武千代,
藤枝 重治

福井大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-8 鼻副鼻腔粘膜の領域特異性からみた鼻茸形成メカニズムの検討

高林 哲司, 成田 憲彦, 山田武千代, 藤枝 重治

福井大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-9 In-vitro organ culture による鼻茸上皮の epithelial-mesenchymal transition の検討

金谷 洋明, 今野 渉, 平林 秀樹, 春名 眞一

獨協医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

O-10 好酸球性副鼻腔炎における鼻副鼻腔常在菌の関与について：

鼻茸組織由来モノクローナル抗体を用いた検討

武田 和也¹, 識名 崇^{1,2}, 端山 昌樹¹, 岡崎 鈴代¹, 前田 陽平¹, 増村千佐子³,
猪原 秀典¹

¹大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

²市立池田病院 耳鼻いんこう科

³市立吹田市民病院 耳鼻咽喉科

O-11 慢性副鼻腔炎における黄色ブドウ球菌エンテロトキシンの関与

春名 威範¹, 岡野 光博¹, 檜垣 貴哉¹, 假谷 伸¹, 野山 和廉¹, 小山 貴久²,
藤原 瑠美¹, 金井 健吾³, 西崎 和則¹

¹岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

²岡山赤十字病院

³香川県立中央病院

O-12 慢性化膿性中耳炎および真珠腫性中耳炎における NLRP3 インフラマソームの発現

假谷 伸, 岡野 光博, 檜垣 貴哉, 春名 威範, 野山 和廉, 西崎 和則

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

O-13 スギ花粉症の発症に関わる Pathogenic Th2 細胞の検討

飯沼 智久^{1,2}, 米倉 修二², 新井 智之², 櫻井 大樹², 岡本 美孝²

¹千葉大学医学部 先進気道アレルギー学寄附講座

²千葉大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部腫瘍学

O-14 スギ花粉曝露がスギ花粉症患者の鼻粘膜のヒスチジン脱炭酸酵素とサイトカイン遺伝子発現におよぼす影響

北村 嘉章¹, 藤井 達也¹, 裕田 猛真², 榎本 雅夫³, 水口 博之⁴, 福井 裕行⁵,
武田 憲昭¹

¹徳島大学医学部 耳鼻咽喉科

²りんくう総合医療センター 耳鼻咽喉科

³NPO 日本健康増進支援機構

⁴徳島大学薬学部 分子情報薬理学

⁵徳島大学 分子難治性疾患学

O-15 アレルギー性鼻炎の感作，発症における好塩基球の関与についての検討

新井 智之，櫻井 大樹，鈴木 智，飯沼 智久，米倉 修二，岡本 美孝

千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学

O-16 スギ花粉に対する local allergic rhinitis 診断の試み

坂井田 寛，竹内 万彦

三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

O-17 春季花粉症に小児の咳

上條 篤¹, 善浪 弘善^{1,7}, 佐野 友昭², 手塚 徹³, 清水 俊男⁴, 古賀 健史⁵,
伊東美穂子⁶, 徳山 研一⁵, 加瀬 康弘¹

¹埼玉医科大学 耳鼻咽喉科／アレルギーセンター

²山梨赤十字病院 小児科

³てづかこどもクリニック

⁴清水小児科アレルギークリニック

⁵埼玉医科大学 小児科／アレルギーセンター

⁶伊藤耳鼻科クリニック

⁷よしなみ耳鼻科クリニック

O-18 岡山地方における花粉カレンダーの作製

小山 貴久¹, 岡野 光博², 小山 恵三³, 藤原 瑠美², 野山 和廉², 春名 威範²,
檜垣 貴哉², 假屋 伸², 西崎 和則²

¹岡山赤十字病院 耳鼻咽喉科

²岡山大学大学院医歯薬総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

³小山耳鼻咽喉科

2月5日(金) 16:30～17:30 扁桃・免疫応答・サイトカイン 第二会場
座長：原田 保(川崎医科大学), 村上 信五(名古屋市立大学)

O-19 IgA 腎症に対する口蓋扁桃摘出術とステロイドパルス併用療法の有用性

齋藤雄太郎, 太田 伸男, 鈴木 祐輔

山形市立病院済生館 耳鼻咽喉科

O-20 PFAPA 症候群の扁桃組織における mRNA とタンパク質の解析

原 真理子¹, 松本 健治², 折原 芳波², 吉浜 圭祐³, 金沢 弘美¹, 吉田 尚弘¹,
守本 倫子³

¹自治医科大学附属さいたま医療センター 耳鼻咽喉科

²国立成育医療研究センター研究所 免疫アレルギー・感染研究部

³国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科

O-21 樹状細胞をターゲットとした特異的粘膜免疫応答賦活化の試み

大堀純一郎¹, 黒野 祐一¹, 藤橋浩太郎²

¹鹿児島大学大学院 耳鼻咽喉科頭頸部外科

²アラバマ大学バーミングハム校 免疫ワクチンセンター

O-22 IgG4 関連疾患における Epstein-Barr virus の溶解感染の関与

阿河 光治, 近藤 悟, 吉崎 智一

金沢大学附属病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科

O-23 小児急性中耳炎に対するロイコトリエン拮抗薬の効果

中村 善久, 鈴木 元彦, 村上 信五

名古屋市立大学医学部 耳鼻咽喉科

O-24 木村病における T 細胞分化誘導転写因子の検討

崎谷 恵理, 野中 学, 鯨井 桂子, 吉原 俊雄
東京女子医科大学 耳鼻咽喉科

2月5日(金) 17:30～18:20

一酸化窒素

第二会場

座長：阪上 雅史 (兵庫医科大学), 竹野 幸夫 (広島大学)

O-25 慢性副鼻腔炎における術前後の呼気 NO 濃度

中村 陽祐¹, 藤井 太平¹, 福島 慶², 山崎 章³, 榎本 雅夫⁴, 竹内 裕美¹

¹鳥取大学医学部 感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

²国立病院機構福山医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科

³鳥取大学医学部 統合内科医学講座分子制御内科学分野

⁴NPO 日本健康増進支援機構

O-26 好酸球性副鼻腔炎における鼻腔一酸化窒素 (NO) 濃度の検討

吉田加奈子¹, 意元 義政¹, 窪 誠太², 坂下 雅文¹, 高林 哲司¹, 成田 憲彦¹,
山田武千代¹, 藤枝 重治¹

¹福井大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

²舞鶴共済病院

O-27 鼻腔一酸化窒素 (nasal NO) のモニタリングについての検討

竹野 幸夫, 岡林 大, 河野 崇志, 久保田和法, 樽谷 貴之, 石野 岳志,
平川 勝洋

広島大学大学院医歯薬保健学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-28 標準法によるスギ花粉症患者の鼻腔および呼気一酸化窒素濃度の検討

白井 智子, 増田佐和子

国立病院機構 三重病院

O-29 アレルギー性鼻炎が下気道に与える影響について (花粉飛散室を用いた検討)

米倉 修二, 新井 智之, 鈴木 智, 森本 侑樹, 三田 恭義, 米田 理葉,
中川 拓也, 飯沼 智久, 櫻井 大樹, 花澤 豊行, 岡本 美孝

千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学

2月6日(土) 9:00～10:00

スギ花粉症の治療

第一会場

座長：荻野 敏(大阪大学 名誉教授), 西崎 和則(岡山大学)

O-30 スギ花粉症に対する鼻噴霧用ステロイド薬初期療法の医療経済学的評価

岡野 光博¹, 檜垣 貴哉¹, 春名 威範¹, 假谷 伸¹, 野山 和廉¹, 小山 貴久¹,
藤原 瑠美¹, 趙 鵬飛¹, 牧原靖一郎², 金井 健吾³, 西崎 和則¹

¹岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

²香川労災病院 耳鼻咽喉科

³香川県立中央病院 耳鼻咽喉科

O-31 新規 DP1 拮抗剤 ONO-4053 の季節性アレルギー性鼻炎を対象とし、プラセボ、
プランルカストを比較対照とした第Ⅱ相試験

大久保公裕¹, 山本屋 肇²

¹日本医科大学 耳鼻咽喉科

²小野薬品工業株式会社

O-32 少量飛散年におけるスギ皮下免疫療法における効果

兵 行義, 藤崎 倫也, 雑賀 太郎, 浜本 真一, 原田 保

川崎医科大学 耳鼻咽喉科

O-33 スギ特異的舌下免疫療法 (SLIT) が生体免疫システムに与える影響の検討

斎藤 杏子, 鈴木 弟, 加藤 幸宣, 徳永 貴広, 坂下 雅文, 高林 哲司,
成田 憲彦, 山田武千代, 藤枝 重治

福井大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-34 スギ花粉症治療米の有効性, 安全性の評価

浅香 大也¹, 遠藤 朝則¹, 杉本 直基¹, 大前 祥子¹, 中山 次久¹, 齋藤 三郎²,
小島 博己¹

¹東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科

²東京慈恵会医科大学 分子免疫学研究部

O-35 スギ花粉症緩和米経口投与の低用量での有効性の検討

遠藤 朝則¹, 浅香 大也¹, 大前 祥子¹, 高石 慎也¹, 杉本 直基¹, 鴻 信義¹,
小島 博己¹, 齋藤 三郎²

¹東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科

²東京慈恵会医科大学 分子免疫学研究部

O-36 HeLa細胞のPMA刺激によるヒスタミンH1受容体遺伝子発現亢進と
ナローバンドUVBによる抑制

藤井 達也¹，北村 嘉章¹，水口 博之²，福井 裕行³，武田 憲昭¹

¹徳島大学医学部 耳鼻咽喉科

²徳島大学 薬学部分子情報薬理学

³徳島大学大学院医歯薬学研究部 分子難治性疾患学

O-37 上気道アレルギー性炎症におけるカルプロテクチンの役割

加藤 智久^{1,2}，神前 英明¹，清水 猛史¹

¹滋賀医科大学 耳鼻咽喉科

²日野記念病院 耳鼻咽喉科

O-38 マウスアレルギー性鼻炎モデルにおける Minimal Persistent Inflammation の検討

檜垣 貴哉¹，岡野 光博¹，藤原 瑠美¹，小山 貴久²，金井 健吾³，野山 和廉¹，
春名 威範¹，假谷 伸¹，西崎 和則¹

¹岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

²岡山赤十字病院 耳鼻咽喉科

³香川県立中央病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

O-39 長期抗原刺激マウスモデルにおける内因性プロテアーゼインヒビターの役割

神前 英明，松本 晃治，加藤 智久，戸嶋 一郎，清水 志乃，清水 猛史

滋賀医科大学医学部 耳鼻咽喉科

O-40 ラット後鼻神経切断後の鼻粘膜における遺伝子発現の網羅的解析

西畷 大宣，近藤 健二，安藤 瑞生，山嵜 達也

東京大学医学部 耳鼻咽喉科

O-41 LPSを引き金としたIgE非依存性鼻炎症状の誘導

岩崎 成仁^{1,3}，松下 一史¹，清水 猛史³，善本 知広²

¹兵庫医科大学 先端医学研究所アレルギー疾患研究部門

²兵庫医科大学 免疫学教室

³滋賀医科大学 耳鼻咽喉科

O-42 トランスジェニックカイコを用いたがん抗原タンパクによるがんワクチン療法の開発

近松 一郎¹, 元川 瑤子², 高橋 秀行¹, 坂倉 浩一¹, 武田 茂樹²¹群馬大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科²群馬大学理工学府 物質・生命理工学領域

O-43 HPV16 関連中咽頭癌における内因性免疫因子 APOBEC3 によるウイルス遺伝子高頻度変異導入とインテグレーションの関係

近藤 悟, 吉崎 智一

金沢大学医学部 感覚運動病態学

O-44 免疫チェックポイント分子 PD-L1 特異的ヘルパー T細胞の誘導とその抗腫瘍応答性

平田 結¹, 大原 賢三¹, 熊井 琢美¹, 長門 利純¹, 大栗 敬幸², 小坂 朱^{1,2}, 青木 直子², 及川 賢介², 小林 博也², 原渕 保明¹¹旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科²旭川医科大学 病理学講座免疫病理分野

O-45 骨髄由来免疫抑制細胞の減少による抗腫瘍ウイルス HF10 の抗腫瘍効果の増強

江崎 伸一^{1,2}, 五島 典², 勝見さち代¹, 中村 善久¹, 鈴木 元彦¹, 村上 信五¹¹名古屋市立大学大学院医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科²名古屋大学大学院医学部 微生物免疫学講座ウイルス学分野O-46 唾液腺癌症例に対する α -galactosylceramide パルス樹状細胞の鼻粘膜下投与を用いた第 I/II 相臨床研究

國井 直樹, 蒔田 勇治, 伊原 史英, 茶藪 英明, 櫻井 大樹, 岡本 美孝

千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学

O-47 抗腫瘍効果を有するリン酸化 p53 ペプチド特異的 T細胞の有用性

大原 賢三¹, 平田 結¹, 熊井 琢美¹, 長門 利純¹, 小坂 朱², 大栗 敬幸², 小林 博也², 原渕 保明¹¹旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科²旭川医科大学 病理学講座免疫病理分野

- O-48 慢性関節リウマチ合併の再発悪性黒色腫に抗PD-1抗体ニボルマブを投与した一例

伊藤 伸, 塩沢 晃人, 池田 勝久
順天堂大学医学部附属順天堂医院 耳鼻咽喉・頭頸科

- O-49 カンジダによる局所アレルギー性鼻炎(Local Allergic Rhinitis: LAR)の1例

藤原 瑠美, 岡野 光博, 野山 和廉, 春名 威範, 檜垣 貴哉, 西崎 和則
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

- O-50 抗甲状腺剤(MMI)によるANCA関連腎炎を発症したBasedow病の小児例

有本友季子¹, 仲野 敦子¹, 松島 可奈¹, 工藤 典代², 花澤 豊行³
¹千葉県こども病院 耳鼻咽喉科
²千葉県立保健医療大学 健康科学部
³千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学

- O-51 抗TNF製剤関連副鼻腔炎とその病理像

梅本 真吾, 児玉 悟, 鈴木 正志
大分大学 耳鼻咽喉科

- O-52 喘息に伴う慢性副鼻腔炎患者に対する術後5年経過

横山 裕子¹, 中村 陽祐¹, 福島 慶², 榎本 雅夫³, 竹内 裕美¹
¹鳥取大学医学部 感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
²国立病院機構福山医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科
³NPO日本健康増進支援機構

- O-53 慢性副鼻腔炎手術例における鼻茸組織中好酸球数と嗅覚障害との関係

平場 友子, 中村有加里, 張田 雅之, 能田 拓也, 山田健太郎, 稲垣 信吾,
寺口 奏子, 志賀 英明, 三輪 高喜
金沢医科大学 耳鼻咽喉科

2月6日(土) 11:05～11:47 PI群

ポスター会場

座長：出島 健司(京都第二赤十字病院), 高原 幹(旭川医科大学)

P-1 JESREC Study 診断基準を用いた好酸球性副鼻腔炎手術症例の検討

藤本 知佐¹, 田村 公一¹, 高石 静¹, 川島 啓道², 阿河 弘和²

¹徳島市民病院 耳鼻咽喉科

²徳島市民病院 臨床研修センター

P-2 好酸球性副鼻腔炎手術症例における JESREC 基準と当科基準の比較検討

橋本 健吾, 都築 建三, 雪辰 依子, 阪上 雅史

兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P-3 好酸球性副鼻腔炎と鼻腔 NO 濃度の関連性について

岡林 大, 久保田和法, 樽谷 貴之, 佐々木 淳, 竹野 幸夫, 平川 勝洋

広島大学大学院医歯薬保健学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P-4 好酸球性副鼻腔炎における呼気 NO 濃度の意義

安田 誠, 鯉田 篤英, 大西 俊範, 村上賢太郎, 呉本 年弘, 久 育男

京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室

P-5 好酸球性副鼻腔に対するカンジダ抗原 4 型アレルギー反応の影響について

若山 望¹, 松根 彰志¹, 山口 智¹, 関根 久遠¹, 石田麻里子¹, 吉岡 友真¹,
大久保公裕²

¹日本医科大学武蔵小杉病院 耳鼻咽喉科

²日本医科大学付属病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科教室

P-6 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 (EGPA) の耳症状

中丸 裕爾, 高木 大, 鈴木 正宣, 本間 あや, 福田 諭

北海道大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科分野

2月6日(土) 11:05～11:54 PII群

ポスター会場

座長：竹内 裕美 (鳥取大学), 白崎 英明 (札幌医科大学)

P-7 Phosphorylcholine が無莢膜型インフルエンザ菌の中耳粘膜での持続感染に与える影響

門脇 嘉宣, 平野 隆, 川野 利明, 鈴木 正志
大分大学医学部 耳鼻咽喉科

P-8 インフルエンザ菌 Phosphorylcholine の表出とムチン産生への影響

平野 隆, 門脇 嘉宣, 川野 利明, 鈴木 正志
大分大学医学部 耳鼻咽喉科

P-9 耳介経皮免疫によるホスホリルコリン特異的粘膜免疫応答の誘導

永野 広海, 大堀純一郎, 黒野 祐一
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

P-10 ヒト好酸球上でのSEMA4Aの発現解析

前田 陽平¹, 端山 昌樹¹, 武田 和也¹, 識名 崇², 岡崎 鈴代¹, 猪原 秀典¹
¹大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
²市立池田病院 耳鼻咽喉科

P-11 気道上皮と表皮でのフィラグリン発現の検討

中村 真浩^{1,2}, 三輪 正人^{2,3}, 池田 勝久¹
¹順天堂大学医学部附属順天堂医院 耳鼻咽喉・頭頸科
²順天堂大学大学院医学研究科 アトピー疾患研究センター
³日本医科大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P-12 アレルギー性鼻炎における Gastrin Releasing Peptide (GRP) の関与について

松本 祐磨, 横井 秀格, 齋藤康一郎
杏林大学 耳鼻咽喉科学教室

P-13 頭頸部がんにおける TS-1 併用化学放射線治療と血中好酸球の関係

久保 和彦, 村上 大輔, 中川 尚志
九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P-14 秋田県における小児アレルギー性鼻炎有病率の変化—2005–6年との比較—

本田 耕平, 齋藤 秀和, 石川 和夫
秋田大学大学院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P-15 地域住民を対象としたアレルギー性鼻炎の感作率調査
—岩木健康増進プロジェクトから—

高畑 淳子, 松原 篤
弘前大学医学部 耳鼻咽喉科

P-16 スギ花粉への感作とスギ花粉症の発症に関連する因子の検討

中村 哲¹, 坂井田 寛¹, 増田佐和子², 竹内 万彦¹
¹三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科
²国立病院機構三重病院 耳鼻咽喉科

P-17 アレルギー性鼻炎患者の症状とPM2.5濃度に関する調査

菅原 一真, 沖中 洋介, 山下 裕司
山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学分野

P-18 当科におけるアレルギー性鼻炎の現況 —通年性抗原に関する検討—

藤崎 倫也, 兵 行義, 雑賀 太郎, 濱本 真一, 原田 保
川崎医科大学 耳鼻咽喉科

P-19 当科におけるアレルギー性鼻炎患者の現況 ～15年間での検討～

雑賀 太郎, 藤崎 倫也, 浜本 真一, 兵 行義, 原田 保
川崎医科大学 耳鼻咽喉科

P-20 当科におけるハンノキ属花粉特異的IgE抗体陽性例の検討

川島佳代子, 寺田 理沙, 山戸 章行
国家公務員共済組合連合会 大手前病院

P-21 食物誘発口腔症状と Betv1/Cryj1 感作との関係

大澤 陽子¹, 高橋 昇², 森 繁人³, 藤枝 重治⁴

¹福井赤十字病院 耳鼻咽喉科

²福井総合病院 耳鼻咽喉科

³もり耳鼻咽喉科・アレルギー科クリニック

⁴福井大学医学部 耳鼻咽喉科学教室

2月6日(土) 11:05～12:01 PIV群

ポスター会場

座長：松原 篤(弘前大学), 後藤 穰(日本医科大学)

P-22 スギ花粉症に対する舌下免疫療法：治療に関するアンケート調査

松田 恭典¹, 坂井田 寛¹, 増田佐和子², 竹内 万彦¹

¹三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

²国立病院機構三重病院 耳鼻咽喉科

P-23 スギ花粉症舌下免疫療法における治療効果の検討

濱田 聡子¹, 朝子 幹也², 小林 良樹², 河内 理咲², 神田 晃², 後藤 穰³,
大久保公裕³, 友田 幸一²

¹関西医科大学香里病院 耳鼻咽喉科

²関西医科大学附属枚方病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

³日本医科大学 耳鼻咽喉科

P-24 京都府におけるスギ花粉症舌下免疫療法の現状

—医師対象アンケートを用いた実態調査—

鯉田 篤英¹, 安田 誠¹, 濱 雄光^{1,2}, 出島 健司^{2,3}, 水越 文和², 松岡 秀樹²

¹京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室

²京耳会

³京都第二赤十字病院 耳鼻咽喉科

P-25 スギ花粉舌下免疫療法の未発症者に対する経年的効果の検討

鈴木 祐輔¹, 太田 伸男², 倉上 和也¹, 古川 孝俊¹, 岡本 美孝³, 欠畑 誠治¹

¹山形大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

²山形市立病院済生館 耳鼻いんこう科

³千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学教室

P-26 スギ舌下免疫療法初回投与後に副反応を認めた1例

都築 建三, 池田ゆうき, 橋本 健吾, 雪辰 依子, 阪上 雅史
兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P-27 スギ花粉症におけるフェキソフェナジン・プソイドエフェドリン配合錠の単独療法および鼻噴霧用ステロイド薬との併用療法の検討

金井 健吾¹, 岡野 光博², 春名 威範², 小山 貴久³, 檜垣 貴哉², 野山 和廉²,
假谷 伸², 藤原 瑠美², 西崎 和則²

¹香川県立中央病院

²岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

³岡山赤十字病院

P-28 通年性アレルギー性鼻炎による鼻閉に対する fexofenadine/pseudoephedrine 配合錠の効果の持続性について

福島 慶¹, 中村 陽祐², 横山 裕子², 榎本 雅夫^{2,3}, 竹内 裕美²

¹国立病院機構 福山医療センター

²鳥取大学医学部 感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

³NPO 日本健康増進支援機構

P-29 Visual Analog Scale を用いた後鼻神経切断術の術後成績

塩澤 晃人, 伊藤 伸, 池田 勝久
順天堂大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

2月6日(土) 11:05～12:01 PV群 ポスター会場
座長：吉原 俊雄(東京女子医科大学), 氷見 徹夫(札幌医科大学)

P-30 IgG4 関連疾患における IL-18 の発現

小森 岳¹, 近藤 悟², 吉崎 智一²

¹福井県済生会病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科

²金沢大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科

P-31 IgG4 関連疾患における鼻副鼻腔病変の検討

高木 大, 中丸 裕爾, 鈴木 正宣, 本間 あや, 福田 諭
北海道大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野

P-32 頭頸部領域に発生したIgG4関連疾患の検討

濱口 宣子, 坂井田 寛, 竹内 万彦

三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P-33 再発性多発軟骨炎の一例

森下 裕之, 竹内 万彦

三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P-34 BPI-ANCA陽性ANCA関連血管炎性中耳炎の1例

岸部 幹¹, 高原 幹¹, 片田 彰博¹, 林 達哉¹, 立山 香織², 原 保明¹

¹旭川医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

²大分大学医学部 耳鼻咽喉科

P-35 当科で経験したPFAPA症候群の1例

田原 晋作, 菅原 一真, 山下 裕司

山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学分野

P-36 難治性の口腔咽頭潰瘍症例の検討

西田 幸平, 竹内 万彦

三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P-37 アクチグラフによる花粉症患者の日常活動および睡眠動態の観察

大木 幹文¹, 鈴木 立俊²

¹北里大学メディカルセンター 耳鼻咽喉科

²北里大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科